

Ⅲ 暮らしを彩る

大項目		成果・課題	施策番号	概要版より抜き出した進捗状況等
Ⅲ-1	快適に暮らせる身近な生活空間づくり	主な成果・実績等	(1) ③	清掃活動イベントには多くの市民が参加しており、行政、市民、企業の協働のシンボリックな行事となっている。
			(1) ④	「モラルマナーアップ関連条例」に基づく重点地区(小倉都心・黒崎副都心)では、取り組みの周知が進み、違反者が減少している。
			(2) ①	未利用市有地や公園の一部を無償で地域に貸出す「ふれあい花壇・菜園」などに取り組んでいる。
			(3) ①	老朽化した配水管の更新事業は当初計画を1年前倒して2011年度に終了し、2012年度からは、さらにスピードアップした新たな更新計画に着手している。
		主な課題等	(3) ④	行政情報システムの再構築や区役所窓口ワンストップサービスの開始、電子申請システムの充実などにより、住民サービスの向上、利用件数の増加、行政手続の効率化などの効果が得られた。
			(1) ①	空き家が増加しつつあり、対策として所有者への適正管理の指導や、地域による取り組みの拡大などが必要である。
			(1) ④	地域住民による迷惑行為防止活動が市内全域に広がるよう、支援制度の周知、広報の強化などにより、活動の促進を図ることが課題である。
Ⅲ-2	生活に根つき、誇れる文化・スポーツの振興	主な成果・実績等	(1) ①	「九州・山口の近代化産業遺産群」の世界遺産登録に向けて、関係自治体との連携や関係省庁に対する新しい法的枠組み創設について要望を行った結果、新制度が創設された。
			(2) ③	北九州市立美術館、松本清張記念館、北九州市立文学館などにおける展示活動やイベントの開催などを通じ、市民が多様な芸術・文化に接する機会や交流機会の拡大に取り組んでいる。
			(2) ⑤	2012年7月には「黒崎ひびしんホール」がオープン、2012年8月には小倉駅新幹線口に北九州市漫画ミュージアムがオープンした。
			(3) ①	2011年に北九州市スポーツ振興計画を策定し、市民参加型のスポーツイベントの開催、障害者スポーツの振興、子どもの体力向上、総合型地域スポーツクラブの育成などに取り組んでいる。
			(3) ③	障害者スポーツセンターについては2012年に移転・オープンし、運営を行っている。
		主な課題等	(2) ③	文化施設の入館者数は目標を下回っているため、広報のあり方、関係団体との連携のあり方などの検討が課題である。
			(3) ①	スポーツ実施率の低い世代や女性のスポーツ・運動への参加促進、総合型地域スポーツクラブが主体となった活動がより一層広がるような仕組みづくりなどが課題である。
Ⅲ-3	活発な市民活動を促進する環境づくり	主な成果・実績等	(3) ②	市民がスポーツに親しむ機会を提供するとともに、まちににぎわいと経済効果をもたらすことの実現が重要な課題である。
			(1) ①	「区行政推進事業」は、区役所がその機能を最大限に発揮して住民主体のまちづくりの推進に大きく貢献するものとなっている。
			(1) ②	市民センターなどの施設面の整備については順調に進んでおり、利用者数も目標どおりであり、概ね順調に活動は行われている。
			(2) ①	市民活動サポートセンターにおいて、相談受付、情報提供などを行い、NPO法人やボランティア団体などの市民活動を促進している。
		主な課題等	(3) ③	ワーク・ライフ・バランスの推進に取り組んでおり、「ワーク・ライフ・バランス協議会」への参加企業は増加している。
			(2) ①	市民活動団体の持続可能な活動を可能にしていくために、事業収益を確保するためのマネジメント力や、活動を効果的に広報・PRできる能力の養成に関する支援の充実が課題である。
			(3) ④	厳しい財政状況の中、限られた資源を最大限に活用して着実に必要な政策を実現していくため、あらゆる有効な手法の導入を検討し、不断の取り組みを進めることが求められる。